

「第7期生 小学校教諭 合格者座談会」を開催しました



11/19(金)、本年度教員採用試験を見事に合格した本学第7期生をゲストスピーカーに迎え「小学校教諭 合格者座談会」を開催しました。昨年度は新型コロナウイルス感染症防止対策として、例年より少人数制での開催でしたが、今年度は感染症対策も行った上で従来通りの人数での座席を設けて実施いたしました。

『第一部 全体会』では、受験自治体の決め方から試験日程・内容に合わせた学習計画の立て方など具体的な教員採用試験対策はもちろんのこと、学生時代だからこそできる経験を主体的に積むことの大切さや一緒に採用試験に臨んだ同級生の存在の大きさなども各学年の後輩学生に届く形でメッセージを伝えてくれました。採用試験を見事に突破されたゲストスピーカーの誠実な人柄を目の当たりにして、出席した学生も率直な感想をたくさん寄せていました。

『第二部 分散会』では、自治体別ブースに分かれてより詳しい受験対策方法について語ってくれました。今年もコロナ禍で先輩に直接話を聞く機会が少なくなっていたことから、各ブースではこの時とばかりに、活発に質問したり、どんな些細なことでも聞き漏らさないようにと真剣に耳を傾けたりする後輩の姿が印象的でした。先輩たちも後輩の真っすぐな気持ちに応えるように丁寧で細やかな対応をされていました。終了時間も忘れるくらい熱中した分散会後も、先輩方と連絡先を交換して自ら繋がりをもとうとする学生の姿がたくさん見られました。

<後輩の声>

- ・1～3年生の間になにが必要となるのか、自分の勉強スタイルを考え直すことや目標を明確にすることができた。【1回生】
- ・同じ志をもった仲間を大切に1回生の今から着実に力をつけていきたいと感じました。【1回生】
- ・今、周りの皆よりも劣っている気がして、教員になることを迷っていたが、やる気になりました。【1回生】
- ・今回の座談会を受けて、改めて「教師」の責任の重さと教師になるための覚悟、そして努力が必要であると感じた。自分も2年後に同じ舞台に立てるように努力していきたいと思いました。【2回生】
- ・今まで、教員採用試験はまだまだ先だと思っており、実感がなかったけど、今日の先輩方の話を聞かせていただいて、もっと焦らなければいけないと感じました。【2回生】
- ・1年生のころのやる気や緊張感がなくなり、モチベーションが下がりやすい中、熱いプレゼンが心に響きました。【2回生】
- ・今日から学習スタイルを見直し、「逃げない!」ということを忘れず努力し続けようと思います。必ず、来年は先輩のように前に立ち、バトンを渡せるようにします!もう逃げません!【3回生】
- ・自分に合ったスタイルを見つけて、仲間と協力して勉強していきます。【3回生】
- ・今自分のしなければならないことが明確になった。これからの自分の頑張り、やる気を向上させて励んでいきたいです。【3回生】
- ・ライバルでありながらも同じ夢を目指す仲間なので、今後試験対策をしていく際には、助け合って頑張りたいと思いました。【3回生】

これまでに本学を卒業された約65名余りの先輩方が教員採用試験を突破し、兵庫県・神戸市の地元だけでなく全国各地の自治体22の小学校現場で活躍されています。

先輩からの熱いメッセージのバトンはしっかりと後輩たちへと受け継がれていると感じます。

1期生より続くこの合格者座談会ですが、今年度も「with コロナ下」での実施となった座談会に積極的に出席した聞く側の学生たちが、4年次には後輩の目標となるような話し手となって登場できるように今日からまた夢に向かって勉強や課外活動等に取り組んでいって欲しいと思っています。

教職支援センター
キャリア支援課
こども教育学科就職委員会